

「生きている間に完成が見れた…」

自由通路・ 橋上駅舎 完成！

12月21日始発～利用

長年の悲願

初石駅施設整備事業において、自由通路と橋上駅舎が、今年12月21日（日曜日）始発電車から利用できます。40年もの地域住民の悲願が形になりました。

2018年6月、地元自治会と流山市議会議員有志が、「東口改札の早期設置」を求める署名（1万2千名）を流山市へ提出。市長自ら東武鉄道株式会社に要望書を提出しました。

東武鉄道株式会社と協議を重ね、駅東口の開設は「自由通路と橋上駅舎の整備」に方針を決定し、事業が動き出しました。

駅改善を求め

議会発言100回超

おだぎりたかし
市議は、東武鉄道にも直接要望を行うとともに、議会でも繰り返し発言。回数は103回を数え、駅改善を住民・他議員と進めてきました。
しかし、おだぎり市議が初めて議会へチャレンジした当時は、「駅改善など出来ないことを公約している」と噂も…。
「出来ることしかやらない政治家になるな。実現するまでガンバレ」などと叱咤激励が寄せられました。

日本共産党

流山市議会議員

おだぎりたかし

流山民報（25・12・14）小田桐090-8567-8858

12月13日、竣工式典が開かれました。地域の自治会長さんや、常磐松中学校吹奏楽部のみなさんも参加されました。

